（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　千手

作成日：　平成　24　年　03　月　23 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の介護力の向上を活かした取組	決められた職員の数で、重度化していく利用者を、介護サービスの質を維持しながら、安心して暮らせる環境づくりを目指していく。	職員の意欲と意識の高揚を高め、外部、内部の研修会に派遣し、周りの刺激を受けながら、介護サービスの質の向上を目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者が重度化していく中で、外出も困難な場合が多いが、職員の頑張で、自然の温かい太陽の光を、一杯浴びていただく対応を検討していく。	ボランティアと協力して、外出の支援をしたり、傾聴ボランティアを活用し、利用者とゆっくり関わる時間を持ち、利用者の穏やかな暮らしを支援していくために、ボランティア組織を作っていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。